

# 12月1日は「世界エイズデー」です。

世界エイズデーは、世界レベルでのエイズのまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消を目的に、WHO(世界保健機関)が1988年に制定したもので、毎年12月1日を中心に、世界各国でエイズに関する啓発活動が行われています。



昨年の様子(ポスター入賞作品展示)

愛知県では世界エイズデーを含む一週間を「エイズ予防強化週間」と位置づけ、12月3日(土)には、イオン扶桑店でエイズ予防強化週間ポスター入賞作品の展示などエイズキャンペーンを実施します。

HIV(エイズの原因となるウイルス)に感染しても、適切な治療を受けることで、社会生活を続けていくことができます。

## 〇一人一人の心に「レッドリボン」を

「レッドリボン」は、古くからヨーロッパに伝承される風習のひとつで、もともと病気や事故で人生を全うできなかった人々への追悼の気持ちを表すものでした。現在はUNAIDS(国連共同エイズ計画)のシンボルマークにも採用されている、エイズに対する理解と支援の象徴です。

レッドリボンは、あなたがエイズに関して偏見をもっていない、エイズと共に生きる人々を差別しないというメッセージです。



よくある誤解・思い込み	正しい知識
<ul style="list-style-type: none"> <li>・握手や会話で感染する。</li> <li>・お風呂やプールと一緒に入ると感染する。</li> <li>・せきやくしゃみで感染する。</li> <li>・便座や食器、タオルなど日用品の共用で感染する。</li> <li>・血を吸った蚊やダニなどに刺されることで感染する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HIVの感染経路は性的接触、血液感染、母子感染の3つに限られ、日常生活の接触では感染しません。</li> <li>・治療薬の開発により、HIVに感染しても、早期発見と早期治療によって、エイズの発症を抑えることができます。</li> <li>・近年は、性的接触での感染が増えています。特定のパートナーであっても、感染のリスクがないとは限りません。HIVはだれにとっても身近な問題です。</li> </ul>

## 教育キャンペーン展開中!

「いじめ防止 ～自他の命を大切に、多様な人々の存在を尊重しよう～」

愛知県教育委員会では、平成28年2月に策定した「あいちの教育ビジョン2020」に基づき、毎年度、幅広い視点から重点的に取り組むテーマを設定し、家庭・地域・学校による取組が一層推進されるよう図っています。

今年度の重点テーマは、依然として、いじめ問題をめぐる重大な事案が発生していることを受けて、「いじめ防止～自他の命を大切に、多様な人々の存在を尊重しよう～」と定め、各学校や市町村教育委員会を中心にキャンペーン活動を展開しています。



啓発資材(ポケットティッシュ)のイラスト【愛知県教育委員会作成】

学校では、文化祭や街頭などで、児童・生徒とPTAによる啓発資材(ポケットティッシュ)の配付を行ったり、各地域では、いじめ問題を取り上げた講演会などを開催したりしています。

いじめは許されない行為であり、人権に関わる重大な問題です。愛知県教育委員会では、子どもや保護者を対象に、24時間体制で交友関係のトラブルや心配な友達の存在などについての電話相談を受け付けています。一人で悩まないでぜひ相談してください。

音声コード対応パンフレットです。

このコードを活字文書読み上げ装置に読みとらせることで、各紙面の主な内容について、音声を出力します。

